

平成19年度 関東高等学校女子バスケットボール大会

平成19年6月10日(日)

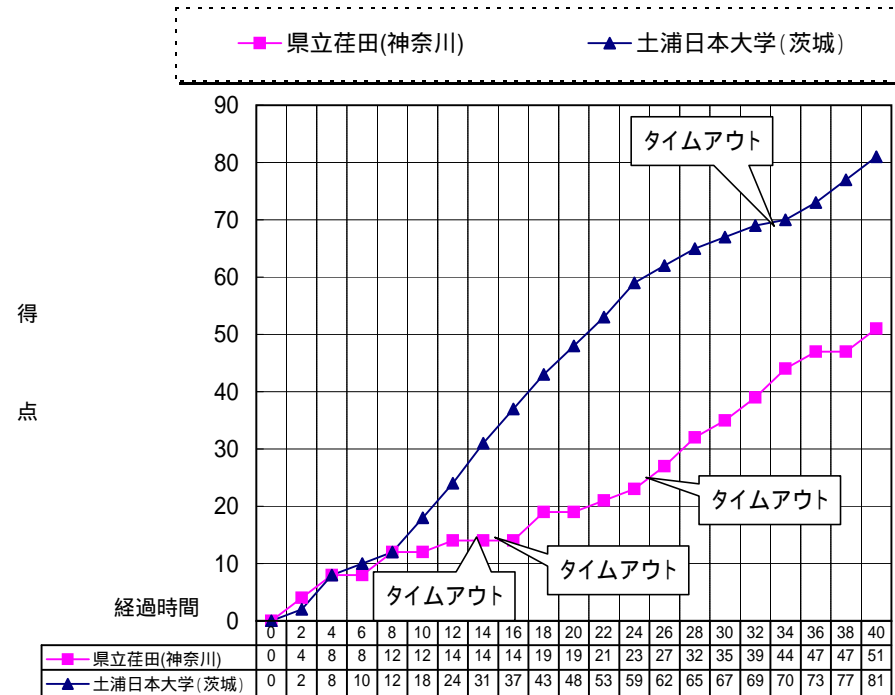
【女子】 決勝 富士北麓公園体育館 Mコート 第3試合

県立荏田(神奈川)	51	12 - 18	81	土浦日本大学(茨城)
		7 - 30		
		16 - 19		
		16 - 14		
		-		

県立荏田(神奈川)		コーチ 講 武 達 雄														
番号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリーシュート		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	下野 未 来	9	0	0	4	9	1	1	1	3	3	6	1	0	0	1
5	山本 尚 美	8	2	4	0	2	2	2	0	0	2	2	1	0	0	1
6*	西山 朋 見	2	0	0	1	4	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1
7	黒川 マヤ	2	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
8*	門脇 萌 乃	13	1	2	3	12	4	4	3	5	0	5	3	0	0	0
9	山室 玲 華	0	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0
10	山口 満里奈															
11	下里 弓 恵	2	0	0	1	5	0	0	0	5	1	6	0	0	0	0
12	原田 裕 佳	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1
13	黒川 優 花	0	0	1	0	2	0	0	1	0	4	4	1	1	0	1
14	服部 はづき	3	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0
15*	坂田 愛 美	4	0	0	2	5	0	0	3	3	1	4	1	1	0	1
16	早川 優 生	0	0	2	0	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
17*	番園 ゆり子	8	0	0	4	13	0	2	3	6	4	10	1	1	0	3
18	下野 緑 香	0	0	0	0	5	0	0	2	0	0	0	2	0	1	1
チ-ム		0			0	0			0	1	1	2				1
		51	4	14	16	63	7	13	17	25	18	43	10	4	1	12
	*:スターティングメンバー	確率	28.6%	25.4%	53.8%											

土浦日本大学(茨城)		コーチ 樽 水 典 子														
番号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリーシュート		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	坂下 英里香	9	1	3	1	2	4	4	0	0	2	2	4	0	0	0
5	原 麻土香	4	0	1	2	6	0	0	0	0	3	3	2	1	0	0
6	小沼 めぐみ															
7*	飯野 知 東	16	1	3	5	13	3	4	2	3	2	5	1	1	1	2
8	吉田 美由紀	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0
9	松尾 愛 実	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10*	篠崎 由 佳	15	3	3	3	7	0	0	3	1	2	3	2	1	1	1
11*	淀野 潮 里	10	0	1	5	5	0	0	3	3	2	5	1	2	2	0
12	伊藤 早 紀															
13*	橋本 千 恵	11	0	0	2	3	7	9	2	2	4	6	1	3	1	0
14	高嶋 夏 美	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
15	山田 祥 子	0	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
16	近内 郁 実	8	2	2	1	1	0	0	2	0	1	1	1	0	0	2
17	西川 恵	4	0	0	2	2	0	0	2	0	1	1	1	0	1	2
18	谷村 咲 姫	2	0	0	1	6	0	0	2	1	1	2	0	0	0	2
チ-ム		0			0	0			0	2	1	3				2
		81	7	15	23	49	14	19	17	12	21	33	13	8	6	11
	*:スターティングメンバー	確率	46.7%	46.9%	73.7%											

2分毎による得点の推移



戦評

立ち上がり、荏田が 坂田のゴール下などで先手をとり、これに対し土浦は 淀野のアグレッシブなプレーで反撃し、荏田にくいさがる。その後は両チーム共に連戦の疲れを感じさせない激しいディフェンスにより、なかなか得点できない。1Q終盤、土浦が果敢なドライブなどで加点し18-12と土浦リードで1Q終了。
 2Qに入ると土浦がゲームを支配する。疲れが見え始め得点の伸びない荏田は、残り5分、33-14となったところで前半2度目のタイムアウト。ここで長身の 下里 下野を投入し、ディフェンスを2-3ゾーンに変え、土浦の流れを止めようとするが、土浦の勢いは止まらず、48-19と土浦大量リードで前半を折り返す。
 3Qに入ると、荏田は 門脇の積極的なプレーなどで追撃するが、点差は縮まらない。
 4Qでは、荏田はメンバーを戻して、オールコートマンツーマンで粘りを見せ、点差を詰めようとするが、流れは変わらず、81-51と土浦が快勝した。
 しかし、点差を感じさせない好ゲームであった。

主 審 水島真一郎 (千葉)

副 審 大谷藍子 (東京)

記入者 渡辺文章 (高体連)